

(3) 農用地及び農業生産施設											
ア 農用地					イ 農業生産施設						
区 分	所在地		地 目	現 状 (a)	目 標 (年) (a)	種 別	所在地		規 模		
	都道府県名	市町村名					都道府県名	市町村名	現 状	目 標 (年)	
								棟	m ²	棟	m ²
所有地	新潟県	長岡市	田	200	200						
借入地	新潟県	長岡市	田	800	1,400						
その他											
経 営 面 積 合 計						経 営 面 積 合 計					
③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置					④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置						
<p>現状：同一品種を作付けしているため作業が集中している。 目標：主食用米以外に業務用米を作付け、作業時期の分散を図る。 制度資金等を活用し機械等施設整備の拡充を行う。色彩選別機の導入により一等米の比率をあげる。フレコンの導入によりコスト削減を図る。</p>					<p>現状：単式簿記 青色申告の実施 目標：パソコン活用による経営分析の実施を行う。 複式簿記記帳により経営管理を強化する。</p>						
⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置					⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置						
<p>現状：給与、休日等、特に決まりはない。役割が決まっていない。 目標：家族経営協定の締結により休日制の導入。臨時雇用により労力の軽減を図る。</p>					<p>現状：経営面積を思うように規模拡大できていない。 目標：農業委員会、農協等の斡旋指導や農地中間管理事業の活用により農用地の利用集積・規模拡大を行う。条件の良い農地を農業委員会より斡旋してもらう。</p>						

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員									(2) 雇 用 者						
氏 名 (法人経営にあっては役員 の氏名)	年 齢	性 別	代表者との 続柄(法人経 営にあって は役職)	現 状			見 通 し (年)			常時雇 (年間)	実 人 数	現 状	人	見 通 し	人
				担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる 従事者	年間農業 従事時間	臨時雇 (年間)	実 人 数	現 状	人	見 通 し	人
長岡 太郎	58	男	(代表者)	水稻・総括	○	1,800	水稻・総括	○	1,800						
長岡 花子	56	女	妻	作業補助		800	経理・ 作業補助		400						
長岡 一郎	32	男	長男	作業補助		160	水稻	○	1,200						
										延べ人数	現 状	人	見 通 し	人	

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称	数量
フレコン	1 式
色彩選別機 (200kg/hr)	1 台

備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3) 農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)